

CHARTERED
MAY 4, 1980



福岡中央 FUKUOKA CHUO

福岡中央ワイズメンズクラブ ブリテン 2015年3月1日発行

URL <http://www.fukuchu-ys.com/>



福岡

2015.3

会長 主題

若者とともに働く、未来へ
Work with Youth for the Future.



会長 伊藤 和行

今月の聖句

それからイエスは、人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちから排斥されて殺され、三日の後に復活することになっている、と弟子たちに教え始められた。しかも、そのことをはっきりと弟子達に教え始められた。
(マルコによる福音書第8章31節)

解説：教会の暦では、イースターを迎える前にイエスが悪魔の試練に耐えた40日、40夜を覚える「大斎節」という慎みの期間があります。イエスが処刑された十字架刑(stauros)は、ローマ帝国では、重罪を犯した奴隸とか、属州の反逆者に対して多用され、鞭で激しく打たれた罪人は殆ど半殺しの状態で横木を背負わされ、刑場まで歩かされました。そして、死亡した罪人は、晒されて鳥などにくいちぎられるか、共同の穴やゴミ溜めに捨てられました。死体は埋葬されないという十字架刑は屈辱の極みに突き落とす極めて残酷な処刑でした。しかし、イエスは幸いアリマタヤのヨセフという人が遺体を引き取り埋葬します。この事実は重要なことではないでしょうか。なぜなら、葬られなかった者は、その呪いのために「復活」など出来なかつたので、当時の人々はイエスが埋葬されたが故に「復活」も受け入れることが出来たと思うのは考えすぎでしょうか。

(壹岐裕志)

福岡YMCAボランティアリーダーの卒業祝賀会が2月21日、18時30分より行われました。福岡中央ワイズメンズクラブからは草場ワイズ、堀田ワイズ、松井ワイズ、伊藤が出席しました。今年の卒業するリーダーは男性2名、女性12名です。担当スタッフがそれぞれのパーソナリティーを紹介し、1人1人の活動がスクリーンに映し出され、成長していく姿は笑いと感動を与えるものでした。例年、祝賀会は洗練されたものとなり、リーダーのファッションセンスも上がってきているのではないでしょうか。ワイズからは田中ワイズの店、増屋から博多織りの名刺入れが記念品として提供されました。感謝です。

2月第2例会に福岡YMCA向谷総主事が出席され、公益財団法人への移行の経過と新たな会則と組織について説明がなされました。そこで会員協議会(会員活動・会員研修・委員会・活動グループ)へのワイズメンズクラブからの参画が要請されました。また4月例会で計画されていたトンネクラブとの合同例会は先方の都合により中止となりました。

3月15日は西日本区事業献金の締め切り日です。今期は例会でニコニコ献金を行う機会が少なく、目標に達することが難しいので、とりあえず一般会計から一定の額をだすことにしました。今後もワイズ運動を支えるためにご協力お願いします。

3月の予定 PLAN OF MARCH

第1例会：3月12日(木)
19:00~21:00
会 場：ホテルセントラーザ博多
☎092-451-0111
内 容：第一例会 卓話例会
西南学院大学 磯望 教授
ドライバー 松井ワイズ
第2例会：3月26日(木)
18:30~20:30
会 場：福岡YMCA 天神校
☎092-781-7410

2月のデータ DATA OF FEBRUARY

●2月在籍者：17人 第1例会 第2例会
メンバー 12名 9名
ネット 3名 0名
ゲスト 8名 1名
ビジター 0名 0名

●2月出席率： 70.5%
2月12日(木) 第1例会
2月26日(木) 第2例会

今までのファンドの状況

| FUND | ファンド |
|---------|---------|
| 2月 第1例会 | 37,838円 |
| 第2例会 | 0円 |
| 累 計 | 52,838円 |

福岡中央ワイズメンズクラブの
ブリテンは再生紙を使っています！
SAVE THE EARTH!

国際会長 主題 Isaac Palathinkal (India) "Talk Less,Do More" 「言葉より行動を」

アジア地域会長 主題 岡野 泰和 (大阪土佐堀) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」

西日本区理事 主題 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」 "To walk together,echoing each other"

九州部部長 主題 亀浦 正行 (熊本にし) 「あなたからわたしへ わたしからあなたへ」

"Y's sprit, from you to me and from me to you for generations!"

CLUB OFFICE

福岡市城南区七隈1-10-10 092-831-1771

1-10-10, Nanakuma Jyonan-ku, Fukuoka city 814-0133 JAPAN

2月 YMCA 留学生を囲む会 例会報告

ドライバー 小田 哲也



第2例会報告 2月26日

出席者 伊藤 壱岐 大浦 岡 草場 坂本 中村 堀田 松井 向谷総主事

3月例会 12日(木) ドライバー 松井さん

卓話 福岡の自然(警固断層の意味) 西南学院大学 磯望 教授

プリテン3月号 聖句と解説(壹岐さん)、2月例会報告(小田さん)、誕生日コメント(大浦京子さん)
結婚記念日(江口夫妻、岡夫妻)

4月例会 9日(木) 35周年記念例会 6:30~9:30

記念卓話 杉山さん

5年間の歩み

食事をグレードアップする。会費は変えない

5月例会 14日(木) ドライバー 中村さん

卓話 ボランティアクラブとしてのワイスのあり方

京都パレスクラブ 大野嘉宏 元理事

九州部第3回評議会 3月15日

伊藤 草場 坂本 堀田の4氏が参加予定

福岡YMCAの現状について 向谷総主事

新組織の会員協議会へ福岡中央から2名ほど参加してほしいとのこと

西日本区事業献金

目標の50%を送金する。3・4・5月のニコニコで不足分を補う

日本区事業目標(献金)

2月例会にて募金を行う

使用済み切手は2kg送付済

ボランティアリーダー卒業祝賀会 2/21(土) 18:30~

●通信制高校卒業式

YMCA学院高等学校福岡センターの卒業式が行なわれました。入学した当初は緊張や不安そうな顔をしていた生徒が、卒業式のときには堂々とした表情でしっかり自分の新しい道に進んでいきました。YMCAには多くの方たちが関わってサポートをしてくれています。そのおかげで、生徒たちは安心して自分のペースで学校生活が送れたと思います。生徒一人ひとりの個性を尊重し、その生徒に合ったペースで学べた高校生活はとても大切な力となるでしょう。これから卒業生はそれぞれ違った道に進みますが、またいつでもYMCAに戻ってきて欲しいと思います。



◆リーダー＆スタッフ紹介コーナー

**久しぶりに YMCA スタッフのご紹介！ 日本語スタッフの濱田奈央(はまだなお)さんです。
入職 1年目ですが、あらゆることに精力的にチャレンジしていらっしゃいます。天神勤務ですので第2例会などで見かけたらお声かけください！**

- Q. 入職の動機 A. 以前からボランティアで他の機関の日本語教育に関わってきました。これまでのボランティア経験や地域住民へのサポート、留学で学んだ事を活かしていくこと、興味のある分野で働く絶好の機会だと思ったことが入職の動機です。
- Q. 今の課題 A. 日本語力の向上だけでなく、日々の学校生活を通じて YMCA 全体で一つの家族と思えるような、困った時には遠慮なく相談してもらえるような心地よい環境が作れるようサポートしていきたいです。また、福岡 YMCA 日本語学校の魅力や、学生さん達が充実した日本での生活を送っている様子をもっともっと伝えていけるようにすることです。
- Q. からの夢 A. 事務方としてだけでなく、今後教師としても活躍できるように教授法の勉強も続けたいと思います。



HAPPY BIRTHDAY OUR FRIENDS!!

大浦 京子 OOURA, Kyoko 3月27日生まれ



お医者様より1日30分程の運動を推奨されているので、5分のラジオ体操を10分に延ばし、それ3回を目標とし、去年の秋より血行促進の為に玉葱と天領水(水素水)摂取という思い込みを実行し、1月の心臓造影検査をクリアしました。春からは孫二人がピカピカの一年生(それでもランドセルが5~6万円の相場には驚愕)。86歳になる母は、家で転倒を繰り返し、「骨折にまで至らなかったのは幼少期、祖父が飼っていた『乳牛』のお蔭」というのが口癖です。年金世代に入り、パパ友の間では90代の親の股関節骨折の介護の話でもちきりです。

HAPPY ANNIVERSARY OUR FRIENDS!!

江口 和宏・幸恵 Kazuhiro ♥ Yukie 3月 3日 3周年！ おめでとうございます！

2012年3月3日護国神社で結婚式を挙げました。最近、毎週末愛息子と護国神社に散歩に出掛けます。今年の3月3日は結婚式の話題になる事もなく、夜御飯のおかずは子持ちししゃもでした。



岡 久凱・恭子 Hisakatsu ♥ Kyoko 3月12日 48周年！ おめでとうございます！

早いものです。3月12日で結婚して48年が経ちました。後2年で金婚式となります。此処まで来ましたので後もう少し頑張って50年をクリアしたいと願っています。若い時と違いますので健康に留意しながら頑張りたいと思います。



2014~2015 西日本区理事 松本 武彦

主題「響き合い、ともに歩む」
"To walk together,echoing each other."
こころ豊かにワイズ活動を展開し、
ワイズスピリットをつないでゆく

2月18日から21日に掛けて、宮城県岩沼の仙台空港寄りの地から岩手県宮古市までの海岸沿いの町々の復興状況を見るべく、仙台YMCA総主事と盛岡YMCA総主事のご案内で、現地訪問をしました。津波でなぎ倒された防風林の林木が残されたままであるほかは、訪問先のほぼすべての地区において、瓦礫撤去作業がほぼ終わっているものの、田畠の除塩作業や復興住宅建設のための地盤嵩上げ工事に漸く着手できたと言えるような状況であって、地元に残っている被災者の大多数は仮設住宅住まいであり、これから先も当分の間は仮設住宅住まいを続けなければならないようで、現地のこのような状況を考えるとき、YMCAやワイズメンズクラブなどのボランティア団体に現在、そして、これから先、求められる支援活動は、被災者の方々が楽しみ喜ぶプログラム、明日に向かって生活意欲が高まる

プログラムを展開してゆくことかと感じました。

私たち西日本区が支援している盛岡YMCA・宮古ボランティアセンター、仙台YMCA・東日本大震災支援対策室、YMCA石巻支援センターは、地域被災者のこのような状況を考えて、県内外の高校生・大学生ボランティアユースたちなどの協力を得て、子供たちにはリフレッシュキャンプやサッカー教室・水泳教室などを体験させ、高齢者にはお花教室や料理教室などを楽しんで頂く活動を展開しています。そして、地元のワイズメンズクラブがYMCAによるこれらの支援活動に協働するほか、遠方地のワイズメンズクラブも折々、これに馳せ参じておられます。私が訪れた日、被災者の方々が地元の寺院に集まり、ワイズメンがリーダーとなって歌声を合わせる「YMCA歌の広場」が開かれていて、参加者たちが手をつなぎ、肩をたたき合い、楽しく歌っておられたので、私も参加し、楽しい時間を過ごしました。

Y M C A ボランティアリーダー 卒業祝賀会の写真！



福岡中央クラブに支援いただいている
特定非営利活動法人箱崎自由学舎 ESPERANZA

設立10周年を記念、感謝して、3月28日14時より、博多駅筑紫口のホテルセントラーザ博多で、未来を担う子どもたちをテーマに「未来へつなぐチカラ」と題して、北九州市立小学校教諭 菊池省三先生、立花高等学校校長 齊藤眞人先生、えすペらんさ代表 小田哲也がディスカッションします。その後、16時半より感謝の気持ちをこめて、感謝祭（5,000円会費制）を計画しています。ぜひぜひいらしてください！お待ちしております！